

# 一般質問通告書

始 良 市 議 会

平成30年 第4回定例会

平成30年11月28日・29日・30日、12月3日 本会議

《 平成30年第4回 定例会一般質問事項一覧表 》

| 日にち    | 順番 | ページ | 通告者    | 質問事項   |
|--------|----|-----|--------|--|
| 11月28日 | 1  | 1   | 和田 里志  | 1. 始良市総合計画や立地適正化計画等と民間による開発行為の関係について<br>2. 公有財産の管理と有効活用及び処分について                          |
| 〃      | 2  | 2   | 湯川 逸郎  | 1. 水道事業の施設の老朽化について<br>2. 生活習慣病の実態について<br>3. コミュニティバスの活用について                              |
| 〃      | 3  | 2   | 田口 幸一  | 1. 国産の杉材活用について<br>2. 耕作放棄地について<br>3. 側溝蓋について<br>4. ロードミラーの設置について<br>5. 雑草の除去について         |
| 〃      | 4  | 3   | 国生 卓   | 1. 林道整備について<br>2. イオンタウン始良周辺の道路側溝等の整備について  |
| 〃      | 5  | 5   | 本村 良治  | 1. 実効性のある業務改善をめざして<br>2. 西始良校区に早急に校区公民館の設置を  |
| 11月29日 | 6  | 6   | 萩原 哲郎  | 1. ボートレースチケットショップ設置計画について<br>2. 重富公園の駐車場について<br>3. 鹿児島マラソン市民枠について<br>4. 市内のトイレの清掃と修繕について |
| 〃      | 7  | 8   | 堂森 忠夫  | 1. 各分野の人材育成について<br>2. 労働者不足の対策強化について   |
| 〃      | 8  | 9   | 有川 洋美  | 1. 聴覚障害のある方々への手話通訳を含めた支援体制について<br>2. 土砂災害・洪水対策について                                       |
| 〃      | 9  | 10  | 東馬場 弘  | 1. 教育行政について<br>2. 国道10号の渋滞の緩和・解消について   |
| 〃      | 10 | 11  | 岩下 陽太郎 | 1. 鳥獣被害対策について<br>2. 子どもの貧困について   |

《 平成30年第4回 定例会一般質問事項一覧表 》

| 日にち    | 順番 | ページ | 通告者    | 質問事項   |
|--------|----|-----|--------|--|
| 11月30日 | 11 | 12  | 湯之原 一郎 | 1. 有害鳥獣被害対策について<br>2. 行政運営への最新技術導入について   |
| 〃      | 12 | 14  | 竹下 日出志 | 1. 「プレミアム付き商品券」事業について<br>2. イクメン・イクボス宣言について<br>3. 健康チケットあいあいの利用拡大について<br>4. 暮らしの便利帳の内容の充実について<br>5. 食品ロス削減月間について |
| 〃      | 13 | 15  | 峯下 洋   | 1. 空き家対策について<br>2. 校区コミュニティの活性化について  |
| 〃      | 14 | 16  | 新福 愛子  | 1. 安全性に問題のあるブロック塀対策<br>2. 風疹予防対策・30～50歳代男性への対応<br>3. 加治木町小山田地区の市道永山線の改修工事  |
| 〃      | 15 | 17  | 湯元 秀誠  | 1. 幼稚園・学校給食の体制見直しを<br>2. 地域商社事業の取組について   |
| 12月3日  | 16 | 19  | 吉村 賢一  | 1. 観光立国始良市を目指して<br>2. 加治木駅前に偉人の銅像を   |
| 〃      | 17 | 21  | 堀 広子   | 1. 会計年度任用職員制度について<br>2. 国保行政について<br>3. 小中学校にエアコンの設置を   |
| 〃      | 18 | 23  | 小山田 邦弘 | 1. 地域医療について  |
| 〃      | 19 | 24  | 犬伏 浩幸  | 1. フットボールセンター整備事業について<br>2. 通学路の安全・安心について  |
| 〃      | 20 | 25  | 谷口 義文  | 1. 市政取組について<br>2. 介護の実態と対策について<br>3. 宿泊施設の誘致について   |